

◇◇近畿病院図書室協議会◇◇

平成 27 年度 第 42 回 総 会 報 告

閉会

日時：2016 年 3 月 18 日（金）

14：45～16：10

会場：キャンパスプラザ京都 2 階 第 1 会議室

総会プログラム

開会

1 会長挨拶

2 議長・副議長・書記 選出

議長：深井 鮎美氏（大津赤）

副議長：椎木 淳美氏（京都桂）

書記：浅井 裕子氏（西尾市）

3 議案審議

1) 平成 27 年度活動報告

2) 平成 27 年度会計・監査報告

3) 審議事項

4) 平成 28 年度活動方針

5) 平成 28 年度事業計画

6) 平成 28 年度予算

7) 平成 28 年度役員改選

幹事：井上智奈美（三菱京）

川野 眞樹（京二赤）

寺澤 裕子（関労災）

畑 美之（阪警察）

松井美抄枝（大労災）

吉原 理恵（済中津）

監査：石川 尚子（住 友）

村瀬 美佐（滋賀医）

（選挙管理委員：岩崎 智子（コープ）

山本 温子（明石市）

8) 平成 28 年度会長・事務局長承認

会長：砂川 勇（滋賀医療技術専門学

校校長）

事務局長：増田 徹（藍野大）

（議案 3）～8）は審議の結果承認された）

総会員数：

出席：28 機関

委任状：74 機関

合計：102 機関（会員の 2/3 以上の数を
みだし総会成立）

議案 I. 平成 27 年度活動報告

平成 27 年度の特記事項は何より近畿病院図書室協議会共同リポジトリ（KINTORE）の運用が開始されたことで、現在 12 機関が参加している。病院図書館による共同リポジトリは画期的な試みであり、病院図書館として学術情報の流通への寄与が期待される。他の事業においても例年同様の事業活動が行えた。研修会 2 回、勉強会 2 回、交流会 1 回を開催し、またリポジトリ研修会を岡山、大阪、名古屋の 3 回企画したが、なぜか受講生が大阪だけに集中し、こちらは結局 1 度の開催となった。会誌は年 1 回の発行をおこない、独創的な特集や連載を続けている。統計調査は昨年度より始めたデータによる調査および回答が軌道にのってきており、回答機関は何とか 80 パーセントを超えた。ホームページは高いレベルを維持している。近凶雲も会員に親しまれるようになるとともに、会員間の通信手段として定着してきている。目録サポートチームでは、今年度も KITOcat を安定して運営することができた。

I-1. 協議会の運営

I-1-1. 会員の状況

会員数：118 機関（会員 114、賛助会員 4）

（平成 28 年 2 月現在）

入 会：1 機関 生駒市立病院
退 会：2 機関 柏原赤十字病院、広島赤十字・原爆病院

I-1-2. 役員会

1. 活動報告

2016年2月26日(金) 洛和会音羽病院 5名

2016年2月26日、洛和会音羽病院において平成27年度役員会が開催された。役員会資料(平成27年度議案書草案)に沿って議事進行し、平成27年度の活動報告、会計報告を審議し、一部語句の修正を加えて了承された。また、平成28年度の活動方針案、事業計画案、予算案についても同様に審議され、追加・訂正を加えて総会に諮ることになった。

次に、平成28年度会長については砂川 勇 滋賀医療技術専門学校校長が選出された。また、事務局長には増田 徹(藍野大)が選出された。会則に則り、それぞれ今年度の第42回総会に諮ることになった。

2. 平成27年度役員

会 長：武内 俊史(洛和会音羽病院院長)

事務局長：増田 徹(藍野大)

幹 事：井上智奈美(三菱京)

川野 眞樹(京二赤)

寺澤 裕子(関労災)

事務局会計兼任

畑 美之(阪警察)

藤原 純子(音羽病)

松井美抄枝(大労災)

事務局総務兼任

監 査：石川 尚子(住友)

村瀬 美佐(滋賀医)

I-1-3. 幹事会

1. 活動報告

4回の幹事会を開催し、会の運営にあたった。

第1回 2015年5月12日(火)

藍野大学 5名

第2回 2015年8月4日(火)

藍野大学 6名

第3回 2015年10月28日(火)

藍野大学 6名

第4回 2016年1月26日(火)

藍野大学 4名

I-1-4. 事務局

1. 活動報告

(1) 総会・役員会・幹事会の開催

(2) 会計業務ならびに関係書類の整備

(3) ニュースレターの配信

33号(平成27年6月10日)

34号(平成27年9月18日)

35号(平成27年12月18日)

36号(平成28年3月7日)

(4) 交流会の開催

第9回交流会 in 神戸(平成27年6月20日) 参加者：8名

(5) 電子ジャーナルのコンソーシアム価格の提案

医学書院、EBSCO Information Services Japan およびサンメディアより電子ジャーナルのコンソーシアム価格による提供を受けた。8月3日、9月28日付で会員に資料を発送した。

(6) 対外活動

5月28日(木)に日本科学未来館にて開催された、第86回日本医学図書館協会総会へ会長代理として事務局長の増田が出席した。

(7) 総会記念講演(予定)

日 程：平成28年3月18日(金)

時 間：13時20分~14時20分

場 所：キャンパスプラザ京都 2F 第1会議室

演 題：ケアの本ができるまで

医学書院 白石 正明 氏

I-2. 各部からの報告

I-2-1. 研修部

1. 活動報告

2回の勉強会、2回の研修会を開催した。

(1) 研修企画

第40回勉強会

日 程：平成27年9月12日（土）

時 間：13時00分～17時00分

場 所：関西労災病院 4階大会議室

テーマ：新任者講習会

プログラム：

- ①近畿病院図書室協議会について
藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
- ②病院図書室の基本業務
京都桂病院図書室 椎木 淳美 氏
- ③文献入手（ILL）について
姫路聖マリア病院図書室
高橋 育子 氏
- ④KITOcatの使い方
藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
- ⑤ホームページ紹介・近図雲の使い方
関西労災病院図書室 寺澤 裕子 氏
- ⑥共同リポジトリ KINTOREのご紹介
洛和会音羽病院図書室 藤原 純子 氏
- ⑦関西労災病院図書室見学

参加者：17名

第41回勉強会

日 程：平成28年1月30日（土）

時 間：13時30分～16時30分

場 所：京都桂病院図書室

テーマ：雑誌の製本、図書の補修

講 師：藤原 孝 氏（京都ノートルダム女子大学司書課程非常勤講師：「図書の修理と製本」を担当）

参加者：11名

第137回研修会

日 程：平成27年11月14日（土）

時 間：10時00分～17時00分

場 所：星ヶ丘医療センター新会議室 AB

テーマ：病院図書館と緩和ケア

プログラム：

- ①プロダクト・レビュー（当日発表順、敬称略）
医学書院、医学中央雑誌刊行会、サンメディア、シュプリング・ジャパン、EBSCO Information Services、エルゼビア・ジャパン、ユサコ
- ②ギアチェンジをサポートする情報提供
京都医療センター腫瘍内科
安井 久晃 氏
- ③がん患者さんと家族を支えるための図書館
キャンサーリボンズ 岡山 慶子 氏
- ④当院の緩和ケアにおける薬剤師の関わり
姫路聖マリア病院薬剤部 岩崎 祐子 氏
- ⑤当院のがんライフサポートと緩和ケアにおける看護師の役割
淀川キリスト教病院看護部
杉田 智子 氏

- ⑥星ヶ丘医療センター図書室、患者図書室
見学

参加者：29名（会員14名、会員外1名、講師・企業14名）

第138回研修会

日 程：平成28年3月18日（金）

時 間：10時30分～12時00分

場 所：キャンパスプラザ京都2階第1会議室

テーマ：事例・研究報告会

プログラム：

- ①病院図書室移転作業
八尾市立病院 図書室
谷口裕美子 氏
- ②交流会・研修会・勉強会に参加して
神戸市立医療センター中央市民病院
図書室 中村さやか 氏
玉田 亜依 氏
屋良 記衣 氏
- ③資料管理の見直しと有効活用に向けての
取り組み —司書アシスト4を導入して—

明石市立市民病院 経営管理課 総務係

山本 温子 氏

④県立図書館との取り組み

鳥取県立中央病院 総務課 中川かおり 氏

参加者：34名（会員31名、賛助会員3名）

(2) 研修会参加証明書の再発行

(3) 部会

第1回 2015年6月27日（日）京都 4名

研修部会は、勉強会や研修会の前後の時間を利用したほか、電子メール、近図雲にて会議を行った。

2. 今年度総括

平成27年度はリポジトリ研修が開催されたため、例年より研修会が1回少なくなった。勉強会は毎年行っている新任者講習と、2年に1回を目指して行っている製本・補修講習を開催した。どちらも好評であり、今後も内容をブラッシュアップしながら継続していきたい。研修会は、昨年度の総会で課題としていた医療従事者との連携、会員施設での開催を行うことができた。図書館利用者でもあるスペシャリストの方から学ぶことの大切さを改めて実感した。今後も継続して企画していきたい。会員の皆さまには、施設提供や講師交渉でご協力いただき感謝している。来年度は部長が交代し、部員が減少する。より会員の皆さまの協力が必要になるため、積極的にご協力いただきたい。

3. 部員

部長：藤原 純子（音羽病）

部員：椎木 淳美（京都桂）

高橋 育子（姫路マ）～

2015年11月

谷口裕美子（八尾）

I-2-2. 会誌編集部

1. 活動報告

会誌34巻2号を発行。

配布部数：190部（会員118、購読会員47、
交換・寄贈25）

印刷部数：各号300部

(1) 会誌内容概略

34巻

2号（発行2016年1月92頁）

特集：医中誌 Web way

医中誌 Web 検索におけるシソーラスの
利用

医中誌 Web の検索方法

医中誌 Web 検索の練習問題+回答事例

医中誌 Web の所蔵・契約情報の設定

40周年記念 部会活動

研修部のあゆみ —2011年度から2013年
度—

会誌編集部の2011～2013年度

統計調査部のあゆみ

目録サポートチーム

ホームページワーキンググループ

(2) シリーズ掲載

「図書館員のツボ」

29. 図書・雑誌の裏に書かれている数字

「ちょっとこぼれ話」

41. (Vol. 34 No. 2)

(3) 掲載広告各社

サンメディア

ユサコ

医学中央雑誌刊行会

丸善

(4) 部会

第1回 2015年5月16日（土）茨木 5名

第2回 2015年11月21日（土）茨木 5名

2. 今年度総括

年2回発行となったが発行作業は遅れ、平成27年度は1冊発行にとどまった。理由としては、部長だった井上が出産・育児のため休職したこと、部員が他の部活動を複数兼務していること、などが考えられる。

34巻2号は、通常の特集として日本語の文献検索方法を例題と回答つきで掲載し、また、40周年記念として部活動報告などを掲載した。記念号のため、表紙は通常とは異なるデザインにした。

図書の出版作業は『わかる医学用語』の改訂版を依頼中だが、著者の業務が多忙なため発行には至っていない。

会員への原稿依頼時に「会誌を読んだことがない」「忙しくてそんなことにかかわってられない」という声を聞くことがあり、部内では会誌の発行意義に疑問が出ている。平成28年度は、会員へのアンケートなどを通して、記事内容や発行頻度の見直しを検討したい。

今後も会員の皆さまからのあたたかいご声援とご協力をいただけると幸いである。

3. 部 員

部 長：増田 徹 (藍野大)

部 員：井上智奈美 (三菱京)

岩瀬 成美 (国京医)

寺澤 裕子 (関労災)

松尾 知香 (石切病)

I-2-3. 統計調査部

1. 活動報告

(1) 図書室統計調査の実施と報告書の発行

今年度の統計調査は、平成26年度の実状について調査した。調査項目は「詳細」と「簡易」を隔年交互に実施しているが、今年度は簡易調査の年にあたっていた。

a. 調査対象期間：2014年4月1日～2015年3月31日

b. 調査対象：全118会員施設中、賛助会員を除く114施設に依頼

c. 調査項目：基本調査・年度統計調査

d. 作業経過：

平成27年10月27日付けにて、統計調査依頼文書を郵送にて送付。

2015年10月30日 電子メールにて統計調査依頼文書及び調査用データファイルの送信

2015年10月30日 近図雲にて依頼文書および調査用データファイルのアップ

2015年12月14日 近図雲にて回答締切日

のお知らせ

2015年12月18日 回答締切日

2015年12月20日 近図雲にて未提出機関へ督促

2016年1月4日 近図雲にて回答提出機関の確認

2016年2月14日 データチェック、集計方法検討

2016年2月15日～ 会員への回答事項確認

2016年3月(予定) 報告書を近図雲上にて公開

2016年3月(予定) 統計調査実データを公開可とした施設に発送

e. 回答施設：92施設 (回答率80.7%)

うち実データ公開可とした施設は51施設。

(2) 部会

第1回 2015年5月24日(日) 茨木 4名

第2回 2015年7月11日(土) 茨木 4名

第3回 2016年2月14日(日) 茨木 4名

第4回 2016年3月6日(日) 茨木 5名

2. 文献の相互利用 —平成26年度協議会全体での件数—

〈相互貸借依頼〉	(78施設)	
協議会会員	7,035	(21.1%)
会員以外の病院	3,899	(11.7%)
大学図書館	13,104	(39.4%)
文献手配業者	6,905	(20.8%)
国立国会図書館	707	(2.1%)
その他	1,614	(4.52%)
	33,264	(100.0%)

〈相互貸借受付〉	(75施設)	
協議会会員	6,561	(43.2%)
会員以外の病院	6,937	(45.7%)
その他	1,685	(11.1%)
	15,183	(100.0%)

3. 今年度総括

平成 27 年度は簡易調査を行った。92 施設 (80.7%) からの回答を得、そのうち公開可とした施設は 51 施設であった。

調査用 Excel データの電子メールによる送受信、もしくは協議会 HP の会員専用ページ「近図雲」からのダウンロードおよびそのメッセージを利用しての提出も軌道にのった感があり、各施設問題なく行っている。また集計についても、かなり迅速に処理が行えるようになった。

残る課題は、適切な回答ができる適切な質問事項を常に用意すること、それから適切な報告のあり方である。これらは統計調査を行う前に検証するも、毎回検討を要する事案にぶつかる。経験を重ねて改善していくしかない。

毎回お伝えしていることであるが、統計調査の回答率が低い。統計調査は、自館の業務を客観的に見直す指標となるし、また社会における病院図書館の貴重な資料となる。各会員はその重要性を認識し、ご協力いただくようお願いしたい。

4. 部員

- 部長：増田 徹 (藍野大)
- 部員：椎木 淳美 (京都桂)
- 谷口裕美子 (八尾)
- 寺澤 裕子 (関労災)
- 畑 美之 (阪警察)

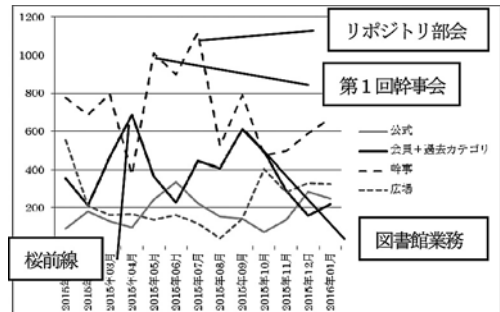
I-2-4. ホームページ WG

1. 活動報告

- (1) アルファミクスとの保守契約を更新 (平成 27 年 8 月～平成 28 年 7 月)。
- (2) ホームページ修正は昨年同様各部で行った。修正箇所はトップページお知らせ欄に記載。
- (3) 会員専用ページ「近図雲」の利用調査実施。

	2014 年	2015 年
実施期間	8/29～9/30	5/11～6/11
機関数	114	114
回答機関数	101	93
未回答機関数	13	21

- (4) 近図雲利用量：会員・公式コミュニティ+カテゴリ別トピックページへのアクセス件数



- (5) その他、ホームページ WG で行った作業
 - ・近図雲 PC メール通知エラーへの対処。
 - ・KITOcat 機関情報修正で修正された機関情報を近図雲に反映 (担当者やメールアドレス変更)。
 - ・新入会機関へのアカウント付与。
 - ・@hosplib.info メールアドレスの管理。
 - ・ホームページや近図雲への要望窓口。
 - ・ホームページ修正ソフトのマニュアルとアカウントの管理。
 - ・業者との窓口。
 - ・改善点の検討と対処。

2. 今年度総括

平成 27 年度も 5 人で活動を行った。日々のメンテナンスなどの活動に加え、近図雲を介した会員間の交流や情報交換がスムーズに行われるよう、担当者が異動した機関への連絡を行い、また積極的に近図雲に話題提供を行った。

近図雲アクセス件数のグラフでは、病図協活動に必要な「幹事カテゴリ」の次に会員同士の情報交換である「会員コミュニティ」へのアクセス件数が多いことがわかる。近図雲は病図協会員間のコミュニケーションツールとして一定の役割を果たせていると考える。

平成 28 年度も同様の活動を通じてホームページの適切な運用につとめる。

3. 部会

第 1 回 2015 年 5 月 16 日 (土) 茨木 5 名

第2回 2015年11月21日(土) 茨木 5名

4. 部員

部長：寺澤 裕子 (関労災)
 部員：井上智奈美 (三菱京)
 岩瀬 成美 (国京医)
 増田 徹 (藍野大)
 松尾 知香 (石切病)

I-2-5. 目録サポートチーム

1. 活動報告

(1) 近畿病院図書館協議会所蔵雑誌目録 Web 版 (KITOcat) 概要 (平成28年2月時点)

<https://www.melin.jp/>

登録機関数：114 機関

〈電子ジャーナルパッケージ商品のタイトル除く〉

登録タイトル数：4,027 タイトル

所蔵レコード数：26,127 レコード

〈電子ジャーナルパッケージ商品〉

タイトル数：7,374 タイトル

所蔵レコード数：57,979 レコード

〈電子ジャーナルパッケージ商品内訳〉

メディカルオンライン：

1,114 タイトル (登録機関 29)

南江堂オンライン Journal：

6 タイトル (登録機関 0)

最新看護索引 Web：

14 タイトル (登録機関 4)

ClinicalKey：630 タイトル (登録機関 8)

ProQuest：1,418 タイトル (登録機関 4)

Wiley STM コレクション：

818 タイトル (登録機関 0)

ScienceDirect 病院版：

881 タイトル (登録機関 2)

JAMA Backfiles：32 タイトル (登録機関 0)

CINAHL with Full Text：

578 タイトル (登録機関 2)

CINAHL Plus with Full Text：

762 タイトル (登録機関 1)

MEDLINE with Full Text：

1,445 タイトル (登録機関 6)

MEDLINE Complete：

2,555 タイトル (登録機関 1)

※ CINAHL with Full Text と CINAHL Plus with Full Text 両方にタイトルの重複有り。

※ MEDLINE with Full Text と MEDLINE Complete 両方にタイトルの重複有り。

〈参考：KITOcat の全レコード数〉

参加図書館 (室) ネットワーク数：4

登録タイトル数：24,819

所蔵レコード数：226,804

(2) 近畿病院図書館協議会所蔵雑誌目録 Web 版 利用状況 (平成26年1月～12月)

雑誌検索利用ログ：128,399

機関検索利用ログ：10,598

2. 部会

第1回 2015年9月5日(土) 大阪 5名

3. 今年度総括

平成27年度目録サポートチームは、これまで通り冊子体・電子ジャーナル書誌マスタの登録・修正に加え、「KITOcat を利用した相互利用の手引き2015」を東海地区医学図書館協議会との連名で作成した。また会員のKITOcat 利用促進について見直しを図った。KITOcat は、東海地区医学図書館協議会の TOMcat と当協議会の Kinki Webcat を合わせたものであるが、平成25年4月の本稼働以来大きな混乱が見られなかったのは、KITOcat の目録としての質を高いところで維持する努力が続けられたからに他ならない。ただし目録はあくまで手段であり、利用されることが目的である。今年度は新任者研修での目録の登録や修正の実技を行い、また目録情報未登録機関には電話で登録を促した。機関によっては、図書室あるいは図書室担当者あまり機能しておらず、目録の登録が難しい場合もあるようだが、1機関は入力を始め、残りの機関においても今後登録を促していきたい。これからは新入会機関のデータ提出による一括登録を認め、またビジターの利用を容易にするなど、KITOcat のさらなる利用を促進し、図書館界の活性化に寄与できればと考えている。

4. 部 員

部 員：春日井泉江（名記念）
川野 眞樹（京二赤）
高須賀京子（松山市）
高橋眞由美（島根）
寺澤 裕子（関労災）
畑 美之（阪警察）
増田 徹（藍野大）
松井美抄枝（大労災）
松本 圭子（日本バ）

I-2-6. リポジトリ部

1. 活動報告

- (1) リポジトリシステム発注
システム名：Dspace
委託企業：アグレックス
- (2) リポジトリ案内、広報資料（ポスター）作成
- (3) リポジトリ Web サイトおよびマニュアルの作成、公開
- (4) 第 32 回医学情報サービス研究大会での発表
- (5) リポジトリ研修会の開催

第 2 回リポジトリ研修会

日 程：平成 27 年 9 月 26 日（土）
時 間：10 時 00 分～17 時 00 分
場 所：大阪総合生涯学習センター 5 階メ
ディア研修室（視聴覚室）

プログラム：

- ①リポジトリ概論
- ② KINTORE 参加方法
洛和会音羽病院図書室 藤原 純子 氏
- ③リポジトリにまつわる著作権
藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
- ④コンテンツの電子化
八尾市立病院図書室 谷口裕美子 氏
- ⑤リポジトリシステムへの登録作業
関西労災病院図書室 寺澤 裕子 氏

参加者：24 名

第 1 回リポジトリ研修会は岡山、第 3 回リポジトリ研修会は名古屋にて企画、広報したが参

加申し込みが無かったため、開催しなかった。

- (6) 会誌「病院図書館」のリポジトリ公開
会誌 20 巻 1・2 号（2000 年 7 月）～33 巻 2 号（2014 年 9 月）。

対象：会誌（論文数 631 件、3,758 頁）

PDF データの分割と目次、文献紹介、会則、投稿規定、編集後記はリポジトリ部でメタデータ作成と一括登録を行った。

(7) 部会

- 第 1 回 2015 年 4 月 29 日（水）茨木 4 名
- 第 2 回 2015 年 8 月 4 日（火）茨木 7 名
- 第 3 回 2015 年 8 月 29 日（土）茨木 4 名
- 第 4 回 2015 年 12 月 2 日（水）茨木 4 名

2. KINTORE 参加機関

12 機関（平成 28 年 2 月 1 日現在）

3. 今年度総括

平成 27 年度は KINTORE の構築と公開に向けた広報や会員研修、マニュアル作成などの準備を行った。7 月に開催された医学情報サービス研究大会での発表は、参加された医学系大学図書館、他ネットワークの病院図書館担当者にも興味を持っていただき、応援や期待の言葉をかけていただいた。リポジトリ研修会では、リポジトリ運用に必要な著作権、電子化、登録などの方法をリポジトリ部員が講義した。研修会では実際にシステムを使って登録を体験していただいた。来年度以降も継続して行っていきたい。

2016 年 1 月 28 日より KINTORE を一般公開し、会誌「病院図書館」20 巻 1・2 号（2000 年）から 33 巻 2 号（2014 年）と 2 施設の病院雑誌が公開された。現在自施設の発行誌の登録準備に取り組みされている施設もあり、今後より多くの機関に活用いただきたい。

これまで目標としてきたリポジトリ構築と公開が実現したが、これからの取り組みこそ KINTORE と病図協の真価が問われる。何のためにリポジトリをするのか、なぜオープンアクセスに取り組むのかを会員一人一人が理解し、

行動できるよう、リポジトリ部で活動を行って
いきたい。

4. 部 員

部 長：藤原 純子（音羽病）

部 員：谷口裕美子（八尾）

寺澤 裕子（関労災）

増田 徹（藍野大）

I-3. 会員業績（当協議会内関係での発表は 除く）

- (1) 藤原純子（音羽病）、谷口裕美子（八尾）、
寺澤裕子（関労災）、増田 徹（藍野大）

口頭発表：近畿病院図書室協議会共同リポジ
トリ“KINTORE”：構築までの
500日とこれから

第32回医学情報サービス研究大
会（札幌）

平成27年7月19日

- (2) 川野真樹（京二赤）、春日井泉江（名記念）

ポスター発表：病院図書室ネットワークにお
ける総合目録の役割と今後

第32回医学情報サービス研
究大会（札幌）

平成27年7月18日、19日

- (3) 増田 徹（藍野大）

文献検索の第一歩

大阪作業療法ジャーナル 2016；29(2)：67-72.

議案Ⅱ. 平成 27 年度会計・監査報告

(資料 1) 平成 27 年度予算

(単位：円)

■収入の部		
科 目	金 額	備 考
正会員会費	3,450,000	115 機関 × 3 万円
賛助会員会費	200,000	4 施設 × 5 万円
購読会員会費	45,000	33 巻 × 3 カ所、34 巻 × 12 カ所
広告掲載料	92,500	34 巻 × 4 社
前年度繰越金	6,146,839	
合 計	9,934,339	

■支出の部		
科 目	金 額	備 考
〔事業費〕		
研修部	300,000	
会誌編集部	400,000	34 巻、35 巻 1～2 号分@ 5 万円、取材費など
統計調査部	100,000	
ホームページ WG	50,000	
目録サポートチーム	200,000	
リポジトリ部	810,000	研修会、資料作成費、MIS で発表など
対外活動費	300,000	関連団体への派遣費用
その他事業	400,000	研究助成金、交流会など
事業費合計	2,560,000	
〔管理費〕		
会誌発行費	3,000,000	34 巻、35 巻各 2 号 4 冊 × 41 万円、出版事業 130 万円
目録メンテナンス費	150,000	
HP メンテナンス費	300,000	
リポジトリメンテナンス費	1,330,000	初期費用（オプション含む）68 万円、運用保守費用 65 万円
資料費	25,000	情報の科学と技術
資料管理費	40,000	
会議費	150,000	
旅費交通費	300,000	総会参加助成金を含む
通信運搬費	120,000	
印刷製本費	50,000	総会資料など
諸謝金	55,000	総会特別講師料など
消耗品費	80,000	
業務委託費	20,000	
租税公課		
予備費	1,500,000	
雑費	254,339	
管理費合計	7,374,339	
合 計	9,934,339	

(資料2) 平成27年度 活動計算書

平成27年3月1日～平成28年2月29日

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員	3,420,000	
賛助会員	150,000	
正会員入会金	10,000	
賛助会員入会金		3,580,000
2. 受取寄付金		0
3. 事業収益		
会誌購読会費	31,500	
研修会参加費	1,500	
広告掲載料		
刊行物売上	206,949	
メディカルオンライン使用料	3,054	243,003
4. その他収益		
利息	1,116	
雑収入		1,116
経常収益計		3,824,119
II 経常費用		
1. 事業費		
研修部	186,579	
会誌編集部	119,452	
統計調査部	46,580	
ホームページWG	4,700	
目録サポートチーム	61,092	
リポジトリ部	810,000	
対外活動費	28,650	
その他事業	30,014	
事業費計		1,287,067
2. 管理費		
会誌発行費	1,197,482	
目録メンテナンス費	130,032	
HPメンテナンス費	293,376	
リポジトリ保守費	1,063,526	
資料費	21,504	
資料管理費	2,724	
会議費	56,051	
旅費交通費	76,710	
通信運搬費	100,068	
印刷製本費	20,452	
諸謝金	50,000	
消耗品費	41,296	
業務委託費		
租税公課		
予備費		
雑費	16,790	
管理費計	3,070,011	3,070,011
経常費用計	4,357,078	4,357,078
当期正味財産増減額		△ 532,959
前期繰越正味財産額		6,146,839
次期繰越正味財産額		5,613,880

①+③=9,970,958

②+④=9,970,958

(資料3) 平成27年度経常費用事業費内訳

(単位：円)

	会議費	旅費交通費	通信運搬費	印刷製本費	資料費	諸謝金	消耗品費	業務委託費	雑費	計
1. 事業費										
研修部	3,275	63,550		9,754		110,000				186,579
会誌編集部	1,435	4,240	36,038			50,000	1,566		26,173	119,452
統計調査部	19,290	13,760	13,530							46,580
ホームページ WG		4,700								4,700
目録サポートチーム	13,272	47,820								61,092
リポジトリ部	46,381	106,664	2,962	92,316	527,853	20,000	13,824			810,000
対外活動費		28,650								28,650
その他事業	25,444	4,570								30,014
計	109,097	273,954	52,530	102,070	527,853	180,000	15,390	0	26,173	1,287,067

(資料4) 貸借対照表兼財産目録

平成28年2月29日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
手元現金	185,877		
ゆうちょ銀行(総合)	4,675,102		
ゆうちょ銀行(振替)	269,270		
amazon 用口座	483,631		
流動資産合計		5,613,880	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			6,146,839
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,146,839	
当期正味財産増減額		△ 532,959	
正味財産合計			6,146,839
負債および正味財産合計			6,146,839

議案Ⅲ. 会誌「病院図書館」創刊号 ～19巻4号の公開

会誌について、現在、著作権許諾が得られている20巻以降をKINTOREにて公開している。未公開の創刊号から19巻4号についても、会誌とウェブサイトにて包括許諾の告知を行った上で公開したい。KINTORE オープンより会誌の公開は病院・医学系のみならず図書館界で大きく注目を浴び掲載論文が多数ダウンロードされている。KINTORE で公開することにより、改めて多くの方に病図協の活動と歴史を知っていただくことができる。公開について会員の皆さまにご承認いただきたい。

- * 会誌「病院図書館」の発行
 - * 図書の出版
 - * ホームページの公開とそのメンテナンス
 - * 会誌・会報バックナンバーの収集保存および公開
 - * ニュースレターの発行
3. 医学文献情報活動
 - * 医学雑誌現行情報の収集
 - * 雑誌総合 Web 目録の維持・管理
 - * 共同リポジトリの運営
 4. 年次統計などの調査活動
 - * 年次統計と相互貸借の調査
 5. 対外活動
 - * 関連団体との交流・連携

議案Ⅳ. 平成28年度活動方針

研修会や勉強会は、今年度の活動を継続していきたい。会誌の発行は年2回の発行とし、発行の遅れを取り戻せるよう努力する。ホームページは会員専用ページ「近図雲」が軌道にのってきており、コンテンツの充実を図りたい。KITOcat は、Web 目録および相互利用システムとして運用を続け、使ってもらえるための努力もしていきたい。KINTORE については、動き出したばかりで、できるだけ多くの機関が安心して登録できるよう、注意して見守っていきたい。

議案Ⅴ. 平成28年度事業計画

1. 教育研修活動
 - * 研修会・勉強会の開催
 - * 研修会参加交通費の助成
 - * 関連団体の研究・研修会への案内と参加奨励
 - * 研究助成金制度の継続
 - * 総会参加助成制度の継続
 - * 地域交流会の開催
2. 出版広報活動

議案Ⅵ. 平成 28 年度予算

(資料 6) 平成 28 年度予算 (案)

■収入の部			(単位：円)
科 目	金 額	備 考	
正会員会費	3,420,000	114 機関×30,000 円	
賛助会員会費	250,000	4 施設×50,000 円、平成 27 年度会費 1 機関	
購読会員会費	139,500	後払い 3.5 (10,500 円)、35 巻 42 機関、36 巻 1 機関	
広告掲載料	95,000	34 巻広告料	
前年度繰越金	5,613,880		
合 計	9,518,380		

■支出の部			(単位：円)
科 目	金 額	備 考	
〔事業費〕			
研修部	300,000		
会誌編集部	400,000	35～36 巻 1～2 号分 @5 万、取材費など	
統計調査部	200,000		
ホームページ WG	50,000		
目録サポートチーム	200,000		
リポジトリ部	610,000	研修会、MIS で発表、KINTORE 初回登録助成など	
対外活動費	300,000	関連団体への派遣費用、MIS 参加助成 (3 万×3 人、5 万 3 人)	
その他事業	700,000	研究助成金 30、交流会 10、新規事業 30	
事業費合計	2,760,000		
〔管理費〕			
会誌発行費	3,000,000	35 巻、36 巻各 2 号 4 冊×41 万円、本出版費用 (濱口 氏 130 万)	
目録メンテナンス費	150,000	月額 1 万	
HP メンテナンス費	300,000	月額 2 万	
リポジトリメンテナンス費	606,000	運用保守費用 5 万円×12 カ月、振込手数料	
資料費	22,000	情報の科学と技術 20,916 円	
資料管理費	40,000	取り出し・返却 6,000 円/2 回、月 700 円	
会議費	150,000	総会、幹事会 (総会は平成 27 年度分)	
旅費交通費	300,000	総会参加助成金 3 万円×5 人を含む	
通信運搬費	120,000	郵送 1 回につき約 1 万円	
印刷製本費	50,000	総会資料など	
諸謝金	55,000	総会特別講師 5 万円	
消耗品費	80,000	協議会封筒など	
業務委託費	20,000		
租税公課			
予備費	1,800,000		
雑費	65,380		
管理費合計	6,758,380		
合 計	9,518,380		